みがく　かがやく　本小っ子

第１７号
五島市立本山小学校通信
令和６年１１月２１日
文責　：　境目　直行

充実の季節（音楽発表会、修学旅行）

１１月８日（金）福江文化会館で五島市小中学校音楽発表会がありました。本山小学校からは３・４年生が参加しました。

合奏「ハイホー」合唱「空にジャンプ」の２曲を発表しました。２曲ともにこれまでの練習の成果を発揮しようと精一杯取り組むことができていました。緊張の中にも笑顔で自信満々に表現しようとする姿がありました。数か月の練習を頑張ってきた自信とやる気がみなぎっていました。

代表してあいさつを行った４年山下えりなさん、窄和花さん、３年新倫太郎さん、佐々野晴輝さん、堂々とした態度で心のこもった素晴らしいあいさつをしてくれました。おかげで会場みんなの気持ちがとても盛り上がりました。

音楽発表会はたくさんの観客の視線を感じたり、照明のまぶしさもあったり、日常では味わえない貴重な経験を積むことができます。他の学校の発表を間近で感じ取ることができます。心の豊かさにつながる文化的な行事や感性を磨き合うことはとても大切だと再認識することができました。

直接ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。発表会の様子は GOTOFM やごとう TV で放送される予定ですので、こちらでもお楽しみください。

１１月１４、１５日の２日間、６年生が修学旅行に行ってきました。主なコースは、三菱造船所、長崎バイオパーク、平和公園、原爆資料館、県庁、自主研修（市内）でした。雨も心配されましたが、活動に大きな影響はありませんでした。

今回の修学旅行のテーマは「みんなが楽しく」でした。テーマを達成するためには、一人ひとりのちょっとした我慢が必要なのですが、個人と全体の楽しみを考えながら、お互いに譲り合って取り組む姿に大きな成長を感じました。どこに行っても、あいさつや話を聞く態度、受け答えが素晴らしく、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。さすが、本小っ子のリーダーです。頼もしい限りです。

【つぶやき】

現代詩、歌詞、絵本などで活躍された谷川俊太郎さんがお亡くなりになられました。以前、教科書に掲載されていた詩を子ども達と暗唱したことを思い出します。ご冥福をお祈りいたします。

生きる　　谷川俊太郎

生きているということ
いま生きているということ
それはのどがかわくということ
木もれ陽がまぶしいということ
ふっと或るメロディを思い出すということ
くしゃみすること
あなたと手をつなぐこと

生きているということ
いま生きているということ
それはミニスカート
それはプラネタリウム
それはヨハン・シュトラウス
それはピカソ
それはアルプス
すべての美しいものに出会うということ
そして
かくされた悪を注意深くこばむこと

生きているということ
いま生きているということ
泣けるということ
笑えるということ
怒れるということ
自由ということ

生きているということ
いま生きているということ
いま遠くで犬が吠えるということ
いま地球が廻っているということ
いまどこかで産声があがるということ
いまどこかで兵士が傷つくということ
いまぶらんこがゆれているということ
いまいまが過ぎてゆくこと

生きているということ
いま生きているということ
鳥ははばたくということ
海はとどろくということ
かたつむりはうということ
人は愛するということ
あなたの手のぬくみ
いのちということ